

資料集

▶ (1) 聖学院大学ボランティア活動支援センター規程

聖学院大学ボランティア活動支援センター規程

(目的)

第1条 聖学院大学(以下「本学」という。)は、聖学院教育憲章内の「神を仰ぎ、人に仕う」、オンリーワン・フオー・アザーズ(他者のために生きる個人)、サーヴァント・リーダーシップなどの精神の具現化のため、キリスト教大学における教育活動の一環として推奨されるボランティア活動の普及に取り組み、本学における諸ボランティア活動を支援するために、聖学院大学ボランティア活動支援センター(以下「センター」という。)を設立する。

(組織)

第2条 センターの活動を円滑に展開するために、次の教職員を置く。

- (1) センター所長 1名
- (2) センター副所長 若干名
- (3) ボランティアコーディネーター及びアドバイザー 若干名
- (4) 事務職員 若干名
- (5) その他学長が大学教授会で指名した者

2 センターの運営は、第3項に規定する聖学院大学ボランティア活動支援センター運営委員会(以下「運営委員会」という。)によってなされ、センター所長が議長を務める。

3 運営委員会は以下の構成員から構成される。

- (1) センター所長
- (2) センター副所長
- (3) キリスト教センター所長
- (4) 大学チャプレン
- (5) 聖学院大学教授会代表(数名)
- (6) ボランティア諸団体代表(数名)
- (7) 聖学院大学学生スタッフ代表(数名)
- (8) 聖学院事務総局学事局長
- (9) キリスト教教育事業部長
- (10) ボランティアコーディネーター・アドバイザー
- (11) センター職員(ボランティア支援課長)
- (12) 学校法人聖学院内代表(数名)
- (13) 聖学院大学学長、総局長は必要に応じ陪席できるものとする
- (14) その他、センター所長が必要と認める者

4 第1項第1号に規定されるセンター所長は、学長が指名する。

5 第1項第2号に規定されるセンター副所長は、所長が若干名を指名する。

6 第1項第3号に規定されるボランティアコーディネーター及びアドバイザーに関しては別に定める。

(事業)

第3条 センターは、第1条の目的を実現するために以下の事業を担当する。

- (1) キリスト教に基づくボランティア精神の育成と普及に関する事業
- (2) ボランティアの人材育成とその担保に関する事業

- (3) 学内の諸ボランティア活動の連絡、協力および支援に関する事業
- (4) 学外のボランティア情報の紹介とその活動の支援に関する事業
- (5) ボランティア基金の育成と経済的支援に関する事業
- (6) ボランティア活動の記録と広報に関する事業

(規程の改正)

第4条 この規程の改正は、大学教授会の議を経て理事会の承認を得るものとする。

附 則

この規程は、2013年4月1日から施行する。

▶ (2) ボランティア活動支援センター運営委員一覧(2014年度)

センター所長	阿部洋治	人間福祉学部チャプレン、人間福祉学科教授
センター副所長	平 修久	政治経済学科長、教授
	金谷京子	こども心理学科教授
運営委員	菊地 順	大学・学部チャプレン、政治経済学科教授
	山口 博	学校法人聖学院副院長、キリスト教センター所長
	E.D.オズバーン	人文学部チャプレン、欧米文化学科教授
	清水 均	日本文化学科長、教授
	渡辺正人	こども心理学科教授
	藤原淳賀	基礎総合教育部教授
	松本 周	基礎総合教育部助教
	菊池祐太郎	学生サポートメンバー、欧米文化学科4年
	藤川友帆	学生サポートメンバー、こども心理学科3年
	大井恵子	キリスト教教育事業部長
	吉岡国明	キリスト教教育事業部副部長
	神吉乃三巳	地域連携・ボランティア支援課長
	川田虎男	ボランティア活動支援センターアドバイザー
	芦澤弘子	ボランティアコーディネーター
藪内阿子	ボランティアコーディネーター	

▶(3) ボランティア活動支援センター運営委員会協議事項

第19回 聖学院大学ボランティア活動支援センター運営委員会

日時：2014年4月10日（木）午後12時20分～12時50迄

- ・全国大学ボランティアセンターフォーラムの実施と日程の件
- ・オープンキャンパスへの参加の件
- ・復興支援スタディツアーにおける外部の方の参加の件

第20回 聖学院大学ボランティア活動支援センター運営委員会

日時：2014年4月24日（木）午後12時20分～12時50迄

- ・学生サポートメンバー（サボメン）養成講座実施の件

第21回 聖学院大学ボランティア活動支援センター運営委員会

日時：2014年5月8日（木）午後12時20分～12時50迄

協議事項なし（サービス・ラーニング研修のため）

第22回 聖学院大学ボランティア活動支援センター運営委員会

日時：2014年5月22日（木）午後12時20分～12時50迄

- ・次回の復興支援ボランティアスタディツアーの日程の件
- ・情報誌「ネットワーク」への取材・寄稿依頼の件

第23回 聖学院大学ボランティア活動支援センター運営委員会

日時 2014年6月12日（木）午後12時20分～12時50分迄

- ・夏のボランティア体験プログラム実施の件

第24回 聖学院大学ボランティア活動支援センター運営委員会

日時：2014年6月26日（木）午後12時20分～12時50分迄

- ・夏の復興支援ボランティアスタディツアー参加者の件
- ・インターネットカフェ相談窓口リニューアルの件

第25回 聖学院大学ボランティア活動支援センター運営委員会

日時：2014年7月24日（木）午後12時20分～12時50分迄

- ・インターネットカフェ相談窓口リニューアルの件
- ・県立常盤高校との協定締結の件

第26回 聖学院大学ボランティア活動支援センター運営委員会

日時：2014年9月25日（木）午後12時20分～12時50分迄

- ・復興支援ボランティアスタディツアー「サンタプロジェクト4（仮）」の件
- ・ボランティア通信（仮）発行の件
- ・卒業生によるボランティア活動相談コーナーの設置の件
- ・視察・ヒアリング調査への対応について
- ・ボランティア活動支援センターへの講義派遣依頼の件

第 27 回 聖学院大学ボランティア活動支援センター運営委員会

日時：2014年10月9日（木）午後12時20分～12時50分迄

- ・復興支援ボランティアスタディツアー「サンタプロジェクト4（仮）」の件
- ・2015年度NSOへの協力依頼の件

第 28 回 聖学院大学ボランティア活動支援センター運営委員会

日時：2014年10月23日（木）午後12時20分～12時50分迄

協議事項なし（報告のみ）

第 29 回 聖学院大学ボランティア活動支援センター運営委員会

日時：2014年11月13日（木）午後12時20分～12時50分迄

- ・ボランティア活動助成金の検討の件

第 30 回 聖学院大学ボランティア活動支援センター運営委員会

日時：2014年11月27日（木）午後12時20分～12時50分迄

- ・2015年度「よいさっプロジェクト2」実施依頼の件
- ・ボランティア活動助成金の検討の件

第 31 回 聖学院大学ボランティア活動支援センター運営委員会

日時：2014年12月11日（木）午後12時20分～12時50分迄

- ・ASFの復興支援募金の配分と釜石市への寄付の件
- ・ボランティア活動助成金の検討の件～
- ・被災地ボランティア交通費補助制度創設の件

第 32 回 聖学院大学ボランティア活動支援センター運営委員会

日時：2015年1月8日（木）午後12時20分～12時50分迄

- ・2015年度事業計画と予算の件
- ・被災地ボランティア交通費補助制度創設の件
- ・「桜プロジェクト4」実施の検討の件

第 33 回 聖学院大学ボランティア活動支援センター運営委員会

日時：2015年1月22日（木）午後12時20分～12時50分迄

- ・復興支援ボランティア交通費補助制度創設の件
- ・「SAVE」「@たるクラブ」の特別委員会化の件
- ・「桜プロジェクト4」実施検討の件

第 34 回 聖学院大学ボランティア活動支援センター運営委員会

日時：2015年2月18日（水）午後13時40分～15時00分迄

- ・2015年度事業計画の件
- ・「よいさっ！プロジェクト2」の実施日程の件

▶(5)メディア出演・掲載

■NHK ニュース「おはよう日本」：2014年4月19日（土）放送

復興支援ボランティアスタディツアー「桜プロジェクト3」の準備の様子が紹介された。

■三陸ブロードネット「ウィークリーダイジェスト」：2014年4月20日（日）放送

復興支援ボランティアスタディツアー「桜プロジェクト3」の様子について紹介された。

未著作権の都合により、記事非掲載

■かまいしさいがいエフエム：2014年4月20日（日）放送

「桜プロジェクト3」の様子について紹介された。

■テレビ岩手「ニュースプラス1いわて」：2014年4月22日（火）放送

一般社団法人三陸ひとつなぎ自然学校の取り組み紹介のなかで、「桜プロジェクト3」が取り上げられた。

■復興釜石新聞：2014年4月23日（水）発行

未著作権の都合により、記事非掲載

■東京新聞：2014年4月28日(月)発行

未著作権の都合により、記事非掲載

■ボランティア・NPO・市民活動を応援する情報誌「ネットワーク」
(発行：東京ボランティア・市民活動センター) 2014年7月20日(日)発行

未著作権の都合により、記事非掲載

■埼玉新聞：2014年8月8日（金）発行

未著作権の都合により、記事非掲載

■埼玉新聞：2014年8月20日(水)発行

未著作権の都合により、記事非掲載

■NHK さいたま FM「日刊！さいたま～ず」：2014年9月11日(木)放送
こども心理学科3年、復興支援ボランティアチーム【SAVE】代表の藤川友帆さんが出演し、活動紹介や活動への想い、抱負を語った。

■埼玉新聞：2014年9月21日(日)発行

未著作権の都合により、記事非掲載

■復興釜石新聞：2014年12月13日（土）発行

未著作権の都合により、記事非掲載

■広報かまいし：2014年12月17日号

表紙に復興支援ボランティアスタディツアー「サンタプロジェクト4」の様子が掲載された。

未著作権の都合により、記事非掲載

■埼玉新聞：2015年3月12日（木）発行

未著作権の都合により、記事非掲載

■地域活動紹介パネル（オープンキャンパス展示用）

地域、他大学とつながる

社会福祉学では、1986年の創設以来、学生と社会を繋ぐ、他大学との協働活動を通じて、社会福祉の発展に貢献してきました。地域福祉、社会福祉、社会福祉の発展に貢献するために、社会福祉学は、社会福祉の発展に貢献しています。

「まちづくり」ボランティア
まちづくりボランティア活動は、学生が社会福祉の発展に貢献するための重要な活動です。社会福祉学では、まちづくりボランティア活動を通じて、社会福祉の発展に貢献しています。

地域イベントの参加
社会福祉学では、地域イベントに参加し、社会福祉の発展に貢献しています。地域イベントには、社会福祉学が主催するイベントや、他大学との協働イベントがあります。

ボランティア
社会福祉学では、ボランティア活動を通じて、社会福祉の発展に貢献しています。ボランティア活動には、社会福祉学が主催するボランティア活動や、他大学との協働ボランティア活動があります。

社会福祉学と他大学の協働活動
社会福祉学では、他大学との協働活動を通じて、社会福祉の発展に貢献しています。協働活動には、社会福祉学と他大学の学生が共同で行う活動や、他大学の学生が社会福祉学で学ぶ活動があります。

■東日本大震災復興支援活動紹介パネル（オープンキャンパス展示用）

東日本大震災 復興支援活動

東日本大震災復興支援活動は、社会福祉学が主催する活動です。復興支援活動には、社会福祉学が主催する活動や、他大学との協働活動があります。

ボランティアスタディツアー
ボランティアスタディツアーは、社会福祉学が主催する活動です。ボランティアスタディツアーには、社会福祉学が主催する活動や、他大学との協働活動があります。

小前学園
小前学園は、社会福祉学が主催する活動です。小前学園には、社会福祉学が主催する活動や、他大学との協働活動があります。

鶴岡市立
鶴岡市立は、社会福祉学が主催する活動です。鶴岡市立には、社会福祉学が主催する活動や、他大学との協働活動があります。

ボランティア
ボランティアは、社会福祉学が主催する活動です。ボランティアには、社会福祉学が主催する活動や、他大学との協働活動があります。

ボランティアの意義
ボランティアの意義は、社会福祉学が主催する活動です。ボランティアの意義には、社会福祉学が主催する活動や、他大学との協働活動があります。

ボランティアの活動
ボランティアの活動は、社会福祉学が主催する活動です。ボランティアの活動には、社会福祉学が主催する活動や、他大学との協働活動があります。

ボランティアの成果
ボランティアの成果は、社会福祉学が主催する活動です。ボランティアの成果には、社会福祉学が主催する活動や、他大学との協働活動があります。

ボランティアの未来
ボランティアの未来は、社会福祉学が主催する活動です。ボランティアの未来には、社会福祉学が主催する活動や、他大学との協働活動があります。

